

～闘魂記～

「闘魂」・・・魂をもって闘おうとする気持ち

西東京市立ひばりが丘中学校第1学年

第5号 2025年10月15日(水)

学年目標「けじめ」と「思いやり」

「一歌一唱 ～Different Voices One Emotion～」

川越校外学習では大きなトラブルもなく、無事に成功させることができました。校長先生からは「電車内や駅ホームでのマナーが素晴らしかった。班行動では班長中心に指示をしっかりと聞いて行動することができていた。」と褒めていただき、学年の力を発揮することができた行事となりました。

さて、10月17日(金)は合唱祭です。今年の合唱祭のスローガンは「一歌一唱 ～Different Voices One Emotion～」です。一歌一唄には「一つの歌を一人一人の思いを込めて歌う」という意味が込められています。また、サブタイトルの Different Voices One Emotion は「それぞれ違う声でも想いは一つ」という意味であり、一人一人の個性を生かし、一つの合唱を創りあげていくという想いが込められています。

合唱練習が本格的に始まって2週間近くが経ちました。その間にクラスでは文化行事委員や指揮者、伴奏者、パートリーダーが中心となってパート練習、部分練習、発声練習、通し練習など一生懸命練習に取り組んできました。その間に2回のリハーサル、2・3年生との交流合唱を通して、さまざまなアドバイスをもらい、そのアドバイスを基に工夫を凝らし、各クラスの合唱をつくりあげてきました。残すは明後日の本番です。不安や緊張もたくさんあるでしょう。その中でも第1学年のパワーを存分に発揮すると共に、運動会・校外学習同様に自分たちの手で行事をつくりあげ、学年の力を大いに発揮することを期待しています。

<合唱祭について、保護者の皆様へのごお願い>

※ご家族の代表の方1名は必ず保護者用プログラムか保護者証をご持参ください。本校の保護者であることが確認できない場合はご入場いただけません。

※アリーナの広さの都合により、保護者の皆様の鑑賞は1階後方保護者用座席（座席数に限りがあります）とキャットウォーク（アリーナ壁沿いの2階と3階に設置されている通路）からの鑑賞となります。（キャットウォークからの鑑賞は立ち見となります）

※撮影は可能ですが、撮影機器、スマートフォンの落下は大きな事故につながる可能性がありますので、撮影可能な場所は1階保護者座席と、キャットウォークのうち北側2階部分のみとさせていただきます。その他の場所では、撮影、スマートフォンの操作を禁止いたします。

※鑑賞は、学年ごとの入れ替え制になっています。入場時間にご注意ください。また、3年生の部の後の吹奏楽部の演奏の際には、吹奏楽部の保護者の方に限り、1・2年生の保護者の方も再入場ができます。

「とある先生の日常」

E先生は、1年生の社会科を教えています。授業の始めには輪番制の発表形式で前回の授業の振り返りを行い、生徒が自ら授業に取り組める工夫をしています。また、とても温厚な人柄で生徒の成長を温かく見守ってくれています。サッカー部では都大会出場を目指し、放課後、土日の練習も含め、毎日のように指導にあたっています。そんなE先生は今後も生徒の成長を願い、どんな生徒も絶対に見捨てません。